

TKC静岡会「中小企業経営支援フォーラム」に 県内16金融機関が参加

■と き：令和7年10月22日(水)

■ところ：グランディエール・ブuketーカイ



TKC静岡会が、中小企業の競争力向上による地域経済の再生・振興につながる経営支援に向けて、地域金融機関・支援機関との、より強固な連携、支援体制構築のため「TKC中小企業経営支援フォーラム」を開催。会員・職員(Web参加を含む)と県内の金融機関、支援機関から総勢200名超が参加した。

はじめに、石渡清和静岡会中小企業支援委員長が開会挨拶し、当フォーラムの企画趣旨を説明した。

講演第1部は、財務省東海財務局静岡財務事務所の



小田川静岡財務事務所長

小田川浩二所長による「2025事務年度金融行政方針について。2025事務年度金融行政方針の主なポイントなどを解説し、税理士と金融機関が連携して中小企業に寄り添い、企業価値の向上に取組んでいただきたいと思いますと呼びか

けた。

講演第2部は、野中将弘静岡会会長による「TKC



野中会長

会員事務所が取り組む業務の紹介」。会員事務所の取り組みとして「月次決算速報サービス(MIS)」を紹介。経営者に自社の業績に関する気づきを与えるツールであることを説明。さらに、TKC全国会が制作した地域金融機関トップ層向け動画「TKC FOCUSシリーズ」を紹介し、上映した。

講演第3部は、神戸大学経済

経営研究所の家森信善教授による「事業性評価を軸にした金融機関と税理士の協働——予兆管理から企業支援へ」。この中

で家森教授は、RIETI(独立行政法人経済産業研究所)のファカルティフェローとして、全国の地域金融機関支店長に実施したアンケート(回答数2516名)をもとに、支店長の約半数が税理士に税務以外の幅広い分野で連携を期待していることを強調。さらなる連携の強化を期待した。最後に木村治司静岡会副会長による挨拶でフォーラムは終了した。



家森教授

(TKC出版 石原 学)

参加金融機関一覧 (順不同)

- 静岡銀行
- スルガ銀行
- 清水銀行
- 静岡中央銀行
- 三島信用金庫
- 沼津信用金庫
- 富士信用金庫
- 富士宮信用金庫
- しずおか焼津信用金庫
- 静清信用金庫
- 島田掛川信用金庫
- 浜松磐田信用金庫
- 遠州信用金庫
- 株式会社商工組合中央金庫
- 静岡県信用保証協会
- 静岡県中小企業活性化協議会